

令和8年度 大島地区中学校総合体育大会
卓球競技大会要項

- 1 主催 大島地区中学校体育連盟
- 2 共催 大島教育事務所
- 3 主管 大島地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和8年6月 9日(火) 団体戦 8:00集合
10日(水) 個人戦 8:00集合
- 5 会場 奄美市 名瀬総合運動公園(体育館)

6 参加資格

- (1) 参加者は大島地区中体連加盟の学校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること。
(2) 各学校・団体の自由参加とする。(ただし、期限までに申し込んだチームのみとする。)

7 競技規則

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。1マッチ5セットゲームで行う。
(2) 使用球は、ホワイト公認球とする。Nittaku・Victas・Butterflyの選択制。
(3) 団体戦のチームは、監督1名、選手4~8名(アドバイザー1名)とする。また、男女別でチーム編成し、男女混合チームは認めない。(各学校男女各1チームのみ)
(4) アドバイザーは、当該チームの登録の監督、コーチ、選手に限る。アドバイスは各試合のセット間1分間とし、ゲーム中に声やサインによる指示があった場合、退場となる。
(5) 外部コーチ(アドバイザー)登録については、中体連規定の確認書を提出した者を1チーム1名とする。ただし、同一校の男女のチームであれば、重複を認める。
(6) 監督・コーチは当日準備された確認証を携帯してベンチ入りすること。
(7) ユニフォームは、規定のものにゼッケン(右図参照)をつける。なお、団体戦はユニフォームをそろえること。そろえられない事情がある場合は必ず監督会で申し出ること。
(8) 審判については、団体戦は各チームの相互審判、個人戦は勝者が結果報告、敗者が次ゲームの審判を行う。
(9) 1マッチにつき1回、1分以内のタイムアウトをとることができる。



8 競技方法

- (1) 団体戦
- ① 団体戦は4単1複(単・単・複・単・単)で試合を行う。ダブルスに出場したものは、シングルスに重複して出場できない。また、出場選手が4名の場合は1・2番手を、5名の場合は1番手を不戦敗とし、プログラムに④、⑤と標記する。

- ② 団体戦のオーダーは、試合ごとに提出する。
- ③ 団体戦は原則、予選リーグ方式、決勝トーナメント方式とする（ダブルスの重複は不可）。予選リーグは5番手まで試合を行い、決勝トーナメントからは全て3点先取で行う。ただし、参加チーム数と卓球台数等の状況により、予選リーグから3点先取で行う場合もある。
- ④ 勝敗数が同じ場合は、直接対決の結果、得失セット率（得セット数÷失セット数）、得失点の順で勝敗を決する。

(2) 個人戦

- ① 個人戦は予選トーナメント方式により順位を決定する。
- ② 3位決定戦は行わない。

9 抽 選 会 ・ 監 督 会

- (1) 抽選会は5月9日（金）14：00より、金久中学校において理事立会いのもとで行う。なお、抽選会に参加を希望する監督は出席してもよい。
- (2) 監督会は大会当日の8：15より、会場にて行う。

10 申 込 方 法

- (1) 5月7日（木）までに、正規の申込様式にしたがって記入し、押印のうえ、大島地区中体連卓球専門部長に郵送・FAX・Eメール(PDFデータ)のいずれかで提出すること（ただし、FAX・Eメールの場合は申込書原本を当日の受付で本部に提出する）。締め切り後の申込は受け付けない。

(申込・問い合わせ先)

〒891-7101

大島郡徳之島町亀津 2840 番地 徳之島町立亀津中学校内
大島地区中体連卓球専門部長 寺村 優子

Tel:(0997)82-0077 Fax:(0997)82-1663

Eメール:t749222y@kago.ed.jp

- (2) 参加料は、登録人数×800円。大会当日、本部に入金する。

11 そ の 他

- (1) 団体戦のシードについては、前年度1位と2位に与える。ただし、前年度シード権を獲得したチームが出場しなかった場合、前年度地区総体の次点のチームが繰り上がってシードとする。他は、フリー抽選とする。
- (2) 個人戦のシードについては、前年度（1，2年生）ベスト8入賞、および直近の大会（奄美市新人戦，南三島大会）結果を考慮し、中体連専門部で決定する。他は、同一ブロックに偏らないように、各校の申込の上位から中体連専門部で組み合わせをする。ただし、各学校の1番手と2番手は決勝までは対戦しないようにする。
- (3) 県大会は、団体戦男女とも上位3チーム、個人戦上位16名が参加資格を得る。
- (4) 団体・個人とも、県大会の出場辞退があった場合は、地区中体連卓球専門部長へ6月11日（木）までに報告すること。